



北松西高だより

e-mail : hokushounishi-h@news.ed.jp HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>



『答辞』

第69回卒業生代表 濱田 朔羅

1年生の時は、高校生活そのものに慣れることに必死で、毎日の七時間授業、授業の進度の早さや内容の難しさから中学校とのギャップに幾度となく戸惑いました。予習、復習、課題、そして部活動という毎日を送ることだけで精一杯な私たちに対して、いつも先生や先輩方がやさしく声をかけて教えて下さり、徐々に高校生活に慣れ、行事や日々の生活に楽しさを見出せるようになりました。

2年生になり、部活動、行事、生徒会など、一人一人が学校の中心として活動をするが多くなって来た頃。一人一人に掛かる責任と負担に押し潰されそうになりながら、どのようにして後輩を引っ張っていくべきか悩み、考え、苦勞しました。時には先生方にアドバイスをいただき、何とか乗り越えることができたと思っています。特に西高祭では、みんなで協力して今でも思い出せる最高の劇を作り出すことができました。

3年生になると、すべての行事に「高校生活最後」という言葉がつくようになり、「最高のものを目指そう」という気持ちが生まれました。しかし、それと同時に受験勉強という重荷を抱え、行事と勉強の板挟みの状態に苦しみました。想像を遥かに超える忙しさ、自分たちの思い描いていた通りに進まないことへの歯がゆさなど、何もかもがうまくいかないような気がして、投げ出してしまいたいという気持ちになりました。しかしどの行事も在校生の皆さんが私たちを信じてついてきてくれ、各行事を無事に成功させる度に自信をつけながら成長していった気がしています。「全員で受験を乗り切ろう」と誓い合ったはずのクラスメイト。ダメだと分かっている模試や就職試験の結果に一喜一憂し、友人と自分を比べて落ち込んでしまう。そんな自分が嫌になることもありました。面接練習においても、自分の思ったことをうまく表現できず、苦しい思いを何度もしました。しかし、そんな時でも、クラスメイトの頑張っている姿や、みんなの応援に背中を押ししてもらい頑張りが続けたことができた。

今、私たちは自分たちの人生の新しいスタートを切ろうとしています。これからの人生楽しいことばかりではなく、苦しく、くじけそうになることもたくさんあると思います。そのような時には、これまで小値賀で培ってきた力を最大限に発揮し、自分の今までの選択と決断に自信をもって困難を乗り越えていきたいと思っています。

※ 今回は、卒業生代表生徒の想いが込められた「答辞」を地域の皆様にも、読んでいただきと思い掲載しています。(内容は一部抜粋)

「北松西高だより」本年度の定期発行最終号となりました。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご支援をいただき、誠にありがとうございました。来年度も引き続きよろしく申し上げます。なお、卒業式・卒業生の姿や離任式等の様子は、同日発行の「卒業・離任特別号」をご覧ください🌸

第12号 令和6年3月22日発行

◆R6年度4月の行事予定◆

| 日 | 曜 | 行事予定 |
|----|---|--|
| 1 | 月 | |
| 2 | 火 | |
| 3 | 水 | |
| 4 | 木 | |
| 5 | 金 | |
| 6 | 土 | |
| 7 | 日 | |
| 8 | 月 | 始業式 新転任式 第72回入学式 PTA入会式 |
| 9 | 火 | 服装頭髪検査 自転車点検 1年OR 2年α・3年α春季課題確認テスト |
| 10 | 水 | 6コマ日課 1年OR 3年α春季課題確認テスト |
| 11 | 木 | 1・2年・3年β朝読開始 掃除カット 3年α朝読開始 部活動編成 尿検査(1次) |
| 12 | 金 | 胸部レントゲン・心電図検査(1年) |
| 13 | 土 | |
| 14 | 日 | |
| 15 | 月 | 45分短縮授業 各種専門委員会 中央委員会 |
| 16 | 火 | 6コマ日課 ④任命式 ⑤⑥新体力テスト・身体測定 |
| 17 | 水 | 45分短縮授業 ⑦は火④ |
| 18 | 木 | 45分短縮授業 合同体育祭選手決め 内科検診 |
| 19 | 金 | |
| 20 | 土 | 1年スタディサポート 3年SPI対策・公務員模試 |
| 21 | 日 | |
| 22 | 月 | ⑥⑦合同体育祭結団式・合同練習 |
| 23 | 火 | 小中高合同歓迎遠足 ノー残業デー |
| 24 | 水 | ⑥⑦体育祭合同練習 |
| 25 | 木 | 6コマ日課 ⑥⑦体育祭練習 尿検査(2次) |
| 26 | 金 | ⑥⑦体育祭合同練習 |
| 27 | 土 | |
| 28 | 日 | |
| 29 | 月 | 昭和の日 |
| 30 | 火 | ⑥⑦体育祭合同練習 |

経験を伝える ～「生き方を学ぶ」講話～

本校3学年の進路決定者が、中学2・3年生を対象に、進路決定までの流れや学習において工夫してきたこと、苦労してきたこと、中学校段階でやっておくと良いことなどを伝える活動を行いました。受講した中学生からは、多くの積極的な質問をいただき、小値賀での学生生活を振り返りながら分かりやすく伝えることができましたと思います。今後も世代交代をしながら、高校生が小値賀を引っ張っていく文化が続くことを願っています。



夢実現のために ～進路体験発表会～

3月12日(火)に今春卒業した生徒が在校生に自身の高校生活や受験の様子、新天地での抱負などを語る「進路体験発表会」を実施しました。進路実現に至るまでに努力したことや効果的な学習方法などを、後輩たちへ語ってくれました。1・2年生は先輩のメッセージをしっかりと受け止め、目の前のことと全力で向き合うことの大切さを改めて学ぶことができました。



精力的に活動中！ ～2年 地域探究～

現在2年生は、今年7月の議会発表に向けて、以下の2テーマで調査・研究を進めています！

サビキ釣り盛り上げ隊

～釣り未経験の観光客に、小値賀の魅力・釣りの体験を～



竿を借りて釣りの実践

餌づくりのために
企業ヘインタビュウ



「おちパラGs」で小値賀活性化！

～ふるさと納税の返礼品になるアスパラのお菓子を～

レシピの考案・試作



町のイベントで試食

今後も保護者・地域の方々にご協力を依頼することがあると思いますが、なにとぞよろしくお願いいたします。

アイデア賞を受賞！ ～3年漁業班 地域探究～

3月3日(日)長崎県美術館ホールで「第19回NCCふるさとCM大賞」の表彰式に卒業生の濱田朔羅さんと山田優さんが参加しました。高校3年間を通して取り組んだ「地域探究活動」の内容で小値賀の漁業の魅力をもとめて応募した作品が全48作品の中の10作品にノミネートされ「アイデア賞」を受賞しました。参加した生徒からは「これまで活動した3年間の成果がこのような結果になって大変嬉しく思う。」「助け合った仲間、先生方、おちかスタチオの藤屋さん、その他にも地域の方々など、色々な人たちと一緒に受賞したと思っている。感謝の気持ちでいっぱいです。」という声が聞かれました。受賞作品は今後20回NCCで放送される予定です。楽しみですね。



変わる北松西 ～面談週間の設定！～

次年度から教育相談体制のさらなる充実を行うために面談週間を設定します。具体的には、各学期のスタート直後に面談を行っていきます。いろいろな悩みを抱える青年期です。悩みに寄り添い、解決に向けて一緒に考えていきたいと思っています。さらに、昼休みや放課後にも気軽に相談できる体制を整備してきます。これからも、生徒・保護者や地域の声を反映させながら、よりよい北松西高校にしていきたいと思っています。

